

管理職向け

管内

あ か た
す ぶ

働き方改革情報

奈義町立奈義小学校の取組

合言葉は

- ・あわせる
- ・すてる
- ・かんたんにする
- ・ぶたんする
- ・たよる

①毎週金曜の定時退庁の呼びかけ(管理職による毎日18時退庁の呼びかけ)

②校務分掌の分担と精選(3部会が分掌を協働) = **す****か** 何を残し、何を省いていくかを部会ごとに考え、提案

③同僚同士、相担での業務の分担と助け合い = **あ****ぶ** 各個人が提案→みんなで分担し、合わせていく

④支援ボランティア・学校運営協議会の教育活動への参画**た** 下校の見守り・読み聞かせ・農業体験・習字講師等

⑤教職員チーム対抗による【**ハヨカエロ選手権**】の実施(6月実施 今後は10月にも行われる予定)

奈義小学校では、上記のような取組が行われています。⑤のハヨカエロ選手権は、教頭先生の発案による、「みんなで楽しみながら時間外勤務時間を減らす意識を持つこと」を目的とした取組です。チームはくじ引きで決め、4人ずつの6チームによる対抗戦です。同じチーム4人の5月の時間外勤務時間の合計をもとに、6月にどれくらい減らすことができるかを競うものです。毎週水・金曜日には途中経過も発表され、チームで協力して少しでも早く帰ろうという意識の高まる取組となりました。5月に比べ6月は勤務日が多く、残念ながら実際の時間外勤務時間の減少には至りませんでした。が、「仕事の効率化につながる意識が持てた」など、次回の開催を心待ちにする意見も出ました。

早く帰ること＝働き方改革ではありません さんが、まずはひとりひとりが意識を持つことが大切な一歩だ と思います。
近藤保彦教頭のお話より